



がんの根治と緩和がめざせる放射線治療

「先端医療機器リニアック」 とは

当院では平成24年に放射線治療を開始し、がんをはじめさまざまな治療に活用してまいりました。開始から10年以上がたち、より質の高い放射線治療を地域の患者さんに提供するため、この度、最新型の高度放射線治療装置「リニアック」を導入いたしました。最新のリニアックは、CTなどの画像をもとに、できる限り正常組織には影響がないようにピンポイントで高線量を照射することができます。当院では、地域のニーズの高い乳がん、前立腺がん、肺がんを中心としたがんの根治治療のほか、ケロイドの治療や、甲状腺眼症など良性疾患にも活用しています。

放射線治療は疼痛を緩和することを目的にした治療にも適しており、がんが骨に転移したことで起こる疼痛や、出血、飲み込みにくいなどのさまざまな症状にも効果があります。さらに、抗がん剤と放射線治療を合わせた集学的な治療など活躍の場は広く、適応のある患者さんには積極的に提供していきたいと考えています。

病院事業管理者

松崎 章二

地域にお住まいの患者さんが、地域に居ながらにしてより良質な医療を受けられる環境を整えることも市立病院の役割です。都心の大学病院と変わらない高度な放射線治療を行っていますので、ぜひご利用ください。

放射線科

石山 博 條

放射線治療は患者さんに優しく合理的で、ご高齢の患者さんにも非常に適した治療です。副作用も少なく頭部に照射する以外は髪の毛も抜けません。ぜひがん治療の1つあるいは併用療法として選択していただきたいです。



先端医療機器リニアック

Q&A

ご質問・ご意見にお答えします。

Q 放射線治療ってどんな治療？

放射線治療はがん治療の中で手術や抗がん剤治療と並ぶ非常に一般的な治療の一つです。過去には放射線を当てることに不安を抱える患者さんも多かったのですが今は、非常に合理的な治療だということが世界で認識され、国内でもがん患者さんの30〜40%が放射線治療を利用しています。

Q 最新のリニアックを使うことでどんなメリットがあるの？

最新のリニアックは性能が高く、今まで以上に安全性が高く、スピーディーに照射ができるようになりました。放射線治療は手術のように切ったり縫ったりすることはないので、体力がほとんど必要ありません。痛みもないため80代や90代の方でも負担なく治療ができ、効果も十分に期待できます。

Q 入院しないと治療はできないの？

放射線治療のみであれば入院の必要はなく外来で行うことができます。以前は通院期間が1〜2ヶ月と長めでしたが、最近では1週間程度で終了する方法も広まっています。がんのタイプによっては放射線治療と抗がん剤を並行して行いますが、その場合は入院が必要になることもあります。

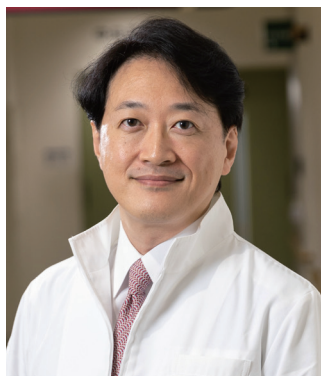
GREETING

副院長着任のご挨拶

副院長

岩下 達雄

早稲田大学卒業後、人に喜んでもらえる仕事がしたいと金融機関で勤務する中、誰にでも起こり得る病気と対峙する医療の世界でこれまでの社会経験や知識を提供できないかと考え医師に。2013年入職、2024年より現職。



看護部長着任のご挨拶

看護部長

板林 恵子

1990年に稲城市立病院に入職、2024年4月より現職。感染管理認定看護師。趣味は旅行や音楽鑑賞など。頭と体力の両方を駆使する看護の現場では健康第一と考え、最近は自転車エクササイズに励む。



安全、安心の心温まる看護をめざし
自ら考え行動できる看護師を育成

当院の看護部は中堅からベテラン看護師が多く、また、9分野の認定看護師と診療看護師といったスペシャリスト達が臨床の現場で活躍しています。専門的な看護はもちろん、医師のタスクシフトにも参入できる人材がそろい、そんな先輩の姿を見て資格取得をめざす看護師が多いのも特徴です。

看護師の仕事において、まず意識しなければならぬのが医療安全です。患者さんの不安や苦痛などどんな小さなことにも細やかに目を配り、きちんと考えて行動することを実践しています。また、感染管理認定看護師としては、継続して地域全体で感染対策を行えるように、専門知識を生かして関わっています。

感染症に限らず、地域のニーズに合わせて、当院看護師が地域に赴き、私たちが持つ知識や経験を提供することで、地域医療や看護の活性化の橋渡しになればと思います。

「地域完結型の医療」をめざして
患者さんに優しく頼りになる病院に

医療、予防、介護、生活支援を一体的に提供することのできる「地域完結型の医療」が理想とされる中、当院は市立病院として行政や保健所との協働で患者さんの立場に立った優しい医療の提供に取り組んでいます。

私は、来院された患者さんが少しでも幸せに、安心して帰っていただくことをモットーにしています。専門である神経内科は難病と言われる疾患も多いですが、不安を少しでも軽減できるように、病気だけではなく生活環境や生い立ちなども踏まえて、一緒に治療の方向性を決めていきたいと考えております。同時に、治療効果の高い最新の治療法も積極的に取り入れてまいります。

すべての職員がゆとりを持って楽しく働ける職場環境を整えることで、患者さんに優しい病院でありたいと思います。お困りのときは頼りにしてください。



稲城市立病院
INAGI Municipal Hospital

〒206-0801 東京都稲城市大丸1171番地 TEL.042-377-0931(代表)

初診受付 平日8:00~11:00

専門受付 平日13:00~15:00(完全予約制)

再来受付 平日8:00~11:30

休診日 土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)



ホームページ